

子どもとともに

働くこと 暮らすこと

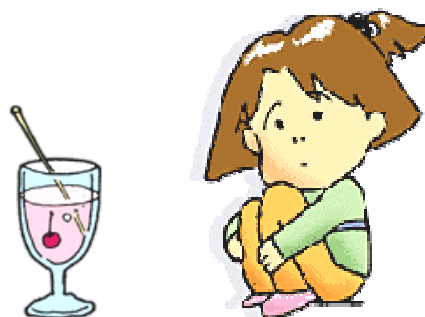
話し手・舛田 佳子さん

7月26日（木）6時半～ 越谷市中央市民会館5階第7会議室

このべんきょう会は、障害者が地域で働くというテーマをきっかけにしながら、障害のない人の働き方や暮らし方を含めて、フリーに語り合おうという会です。一回、一回、話し手をお願いし、それを口火としておしゃべりしますので、初めての方でもどうぞおいで下さい。

今回は、べんきょう会にも熱心に参加してくださっている舛田さんに、これまでじっくりお聞きする機会がなかった豊富な体験をお話しいたします。

終了後お時間のある方は、近くのファミレスでおしゃべりの続きを楽しみましょう。



会費・200円

主催・NPO 法人障害者の職場
参加をすすめる会

048-964-1819

(このイラストは「えすけっとくらぶ」からいただきました。)

第33回 共に働くまちを拓くべんきょう会



第33回 共に働くまちを拓くべんきょう会

子どもとともにか

働くこと・暮らすこと

話し手

介護老人保健施設「しょうわ」

心身障害児者コーディネーター

舛田 佳子さん

【プロフィール】

熊本で生まれ三〇歳まで過ごし、子どもと関る仕事をしていた。田舎のお寺の保育園の保母、県の肢体不自由児施設の保母、転勤で児童相談所の一時保護課の寮母。結婚して埼玉へ。子どもが生まれるまで庄和町の桜川小学校、春日部の武里中学校の事務職員を二年ほど。長男が生まれるので辞め、知的障害だったので子育てに専念する。幼稚園、小学校、中学校、高校と、子どもと共にPTA役員をする。また学習障害とその周辺の親の会「麦」に入会し、勉強する。埼玉県が各中学校にさわやか相談員を配置した時応募してボランティア相談員をするが、長男が高2の時、強迫性障害（精神）となり、主婦に戻り治療に付き合うが、不登校となる。その後市のリサイクルショップに入所した長男が不安症も出て、ドクターの勧めで、長男と共に介護老人保健施設「しょうわ」へ通う。翌年パートで入職。心身障害児者コーディネーターを引き受けて七年になる。

7月26日(木)18:30～
越谷市中央市民会館
5階第7会議室
会費:200円(資料代)
(終了後、時間のある方はファミレスでおしゃべりしましょう)
NPO 法人障害者の職場参加参加をすすめる会
048-964-1819
(職場参加ビューロー一世一緒)